

教育・保健衛生・医療・環境・行政等の社会サービスの向上プログラム	保健衛生・医療及び教育・環境・行政等の社会サービス・ガバナンス向上のための人材育成等を行う。特に地方の社会サービスが劣悪であるため、地方に裨益する案件を形成する。	保健衛生・医療、環境及び行政分野の研修	課題別研修他										
		胃がん内視鏡診断・治療に関する研修	国別研修										
		選挙支援計画	無償							1.14		国連開発計画 (UNDP) 連携	
		保健、教育、水分野等の草の根・人間の安全保障無償資金協力	草の根無償							0.69			
		歴史文化遺産科学研究センター考古学資料修復・保存機材整備計画	一般文化							0.70			
		草の根文化無償資金協力	草の根文化							0.10			

開発課題 1-2 (小目標) 基礎インフラの整備及び管理能力の強化	【現状と課題】 アルメニアでは、1991年のソ連邦からの独立後に生じた社会・経済的な混乱の中で、経済・生活の基盤となる電力・交通網等の基礎インフラが急速に脆弱化し、現在でもその克服が大きな課題となっている。エネルギー資源の半分以上を輸入に依存する非資源国であり、かつ、隣国（アゼルバイジャン、トルコ）との政治・歴史的問題を原因とする資源輸入の困難性を抱え、効率的なエネルギーの利用や代替エネルギー開発が必須とされているにもかかわらず、エネルギーセクターの設備の多くが老朽化し、その効率性は著しく低い。		【開発課題への対応方針】 1. アルメニア政府が対外債務の削減を目指す方針であることを考慮し、アルメニア側とより緊密に調整を行うとともに、他のドナーとも適宜協調しつつ案件形成を進めていくことを検討する。 2. インフラ整備に際しては、技術協力の枠組み等を通じた、インフラ施設の適切な計画、事業実施、活用・維持に係る人材育成・組織強化を組み合わせた実施を検討する。上記方針を通じ、持続可能な開発目標7（エネルギー）、9（イノベーション）、11（都市）等の達成に貢献する。									
	協力プログラム名	協力プログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	備考
	エネルギーセクター支援プログラム	エネルギーの効率的・効果的な利用・管理・配分などに関する組織・人材育成を行う。	エネルギー分野の研修	課題別研修他	2019年度以前	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度		

重点分野2 (中目標)	防災対策の強化
-------------	---------

開発課題 2 (小目標) 防災対策の強化	【現状と課題】 アルメニアの国土は山岳地帯が多く、また地震帯に位置し活断層も多いため、地震、地滑りなどの自然災害の危険性が常に高い一方で、予防、応急、復興の各ステージにおける防災対策が十分ではなく、特に施設の整備と地域住民への啓発について、強化が不可欠である。		【開発課題への対応方針】 1. 日・アルメニア首脳間の合意を踏まえ、自然災害の中でも、日本が他のドナーと比較し優位性を有する地震対策分野については、特に率先して技術協力、人材育成等を進めていく。 2. 本件分野では、世界銀行、国連開発計画 (UNDP)、アジア開発銀行 (ADB) 等による協力も行われているため、情報・意見交換や成果の共有により、協力の対象地域や活動分野の絞り込み、棲み分けを効果的に行い、相乗効果を発揮できるよう考慮する。上記方針を通じ、持続可能な開発目標11（都市）等の達成に貢献する。									
	協力プログラム名	協力プログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	備考
	地域防災対策の強化プログラム	災害危険地域の住民が裨益する防災対策として、施設の整備と地域住民への啓発という2つの側面から強化を行う。	クライシス・コミュニケーション及び防災啓発能力向上プロジェクト	技プロ								1.84

【凡例】 「協定」 (=全ての協力準備調査)、「詳細設計」 (=詳細設計)、「技プロ」 (=技術協力プロジェクト)、「開発計画」 (=開発計画調査型技術協力)、「個別専門家」,「個別機材」,「国別研修」,「課題別研修他」 (=課題別研修及び青年研修)、「JOCV」 (=JICA海外協力隊)、「第三国専門家」,「第三国研修」,「現地国内研修」,「科学技術」 (=科学技術協力 (技プロ型及び個別専門家型))、「草の根技協」 (=草の根技術協力)、「〇〇省技協」 (=外務省・JICA以外の省庁及び独立行政法人等が実施している技術協力)、「民間提案型技協」 (=開発途上国の社会・経済開発のための民間技術普及促進事業)、「無償」 (=以下に特記するサブ・スキームを除く全ての無償資金協力)、「水産無償」 (=水産無償資金協力)、「食糧援助」 (=食糧援助)、「一般文化」 (=一般文化無償資金協力)、「草の根文化」 (=草の根文化無償資金協力)、「緊急無償」 (=緊急無償資金協力)、「日本NGO」 (=日本NGO連携無償資金協力)、「草の根無償」 (=草の根・人間の安全保障無償資金協力)、「有償」 (=円借款、海外投融資)、「情報収集調査」 (=基礎情報収集・確認調査)、「マルチ」 (=国際機関等を通じた多国間協カスキーム)、「基礎調査」 (=中小企業・SDGsビジネス支援事業「基礎調査」)、「案件化調査」 (=中小企業・SDGsビジネス支援事業「案件化調査」)、「普及・実証・ビジネス化事業」 (=中小企業・SDGsビジネス支援事業「普及・実証・ビジネス化事業」,実線「——」 (=実施期間)、破線「- - - -」 (=実施予定期間))